

こんな時だからこそ「平和」について考えたい



写真 亀山ののこ

『国のために
死ぬのは
素晴らしい?』

著者
ダニー・ネフセタイ氏
麹町で講演!

学習会

日時：2023年6月3日（土）午後2時～4時（1時30分開場）

場所：カトリック麹町聖イグナチオ教会 ヨセフホール

東京都千代田区麹町6-5-1

JR、東京メトロ四ツ谷駅より徒歩3分

参加費：無料



カトリック東京正義と平和の会 主催

ダニー・ネフセタイ (Dany Nehushtai) さん プロフィール

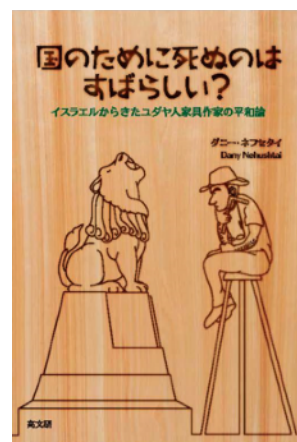
- 1957年 イスラエル生まれ
- 1975年 高校卒業後、徴兵制によるイスラエル軍入隊。
空軍にて3年間兵役を務める。 レーダー部隊。
- 1979年 退役後 アジアの旅に出る。10月来日。
日本各地をヒッチハイクなどで旅をし、交流を深める。
- 1988年 木工房を開設。
- 1999年 自宅のログハウスを夫婦で自力建設。
- 現在 夫婦で注文家具、遊具、木工小物、社会性オブジェの創作活動。
ギャラリーにて個展、グループ展など多数開催。
- その他 講演活動 そのテーマは「国のために死ぬのはすばらしい？」
「外国人の目に映る人権」
「原発危機と平和・ホロコーストから原発まで」
「イスラエルの歴史と今・そして日本」
「選挙権を持ってない私の一票」など。

初の著書

『国のために死ぬのはすばらしい？』
—イスラエルからきたユダヤ人家具作家の平和論—

「なぜイスラエルは戦争という手段を捨てられないのか、
なぜ日本は脱原発を選択できないのか。
元イスラエル兵士だった若者が来日して約40年、
祖国と日本の平和な未来を築くための思索と活動の記録」

高文研 212頁 2016年12月8日発行 ¥1650



主催 カトリック東京正義と平和の会

毎月第2月曜日、午後6時30分から四ツ谷で例会をしています。
平和を求める方ならばどなたでも参加頂けます。どうぞお越しください。

連絡先 くじゅう joielapaix@gmail.com
齊木 to.saiki@gaea.ocn.ne.jp

- ★ 6月3日に会場にいらっしやれない方の為にズーム配信を致します。
右のQRコードからお申込み下さい。後日、限定配信の予定もあります。

